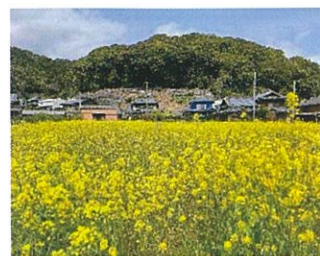


第74号

令和7年4月15日発行
森山地区社会福祉協議会
諫早市森山町本村1300
TEL. 0957-36-0889

地区社協だより もりやま



田尻 平石の菜の花畑

おいしい森山のお弁当をどうぞ ～ひとり暮らし高齢者へ食事サービス～

森山地区社会福祉協議会は、ひとり暮らし高齢者の皆さんへ「森山のお弁当」を2月16日に配付しました。これは、町内に住む75歳以上のひとり暮らし高齢者を対象に、手づくり弁当を届けることで民生委員・児童委員との対面での交流や生活状態の確認などを願って行っているものです。

森山地区では、75歳以上の高齢者は976人（令和7年1月1日現在）、そのうち167人がひとり暮らしです。令和6年度高齢者白書によると65歳以上のひとり暮らし高齢者は令和32年には男性は4人に1人、女性は3人に1人になると予測されています。



「美味しいお弁当を届けたい」



「昼食に間に合わせよう」

森山地区食生活改善協議会の皆さんは、前日から食材調達・仕込みを行い、当日は手際よく調理作業を進めました。民生委員・児童委員の皆さんは、調理されたメニューの配膳作業。会場では、慣れない作業に笑いが絶えず、「気持ちが届けば嬉しいね」との声もあり、各地区別に仕上げて配達に出発しました。「森山のお弁当」は、地元食材を中心にした豊富なメニューでボリュームがあると人気です。

民生委員・児童委員が声をかけながら温かい弁当を手渡すと「いつもありがとうございます」と笑顔で感謝されました。また、地区社協には「民生委員さんと話もできて嬉しかった」とお礼の電話もありました。寒い日に、高齢者の皆さんと食生活改善協議会、民生委員・児童委員の皆さんがお弁当づくりでひとつになり温かい一日になりました。

ふれあいいきいきサロン・子育てサロン代表者会議を開催

森山地区のふれあいいきいきサロンは14か所、子育てサロンは1か所が活動中です。

サロン代表者会議は3月10日、令和6年度活動報告と令和7年度活動計画を周知するために開催したもの。諫早市社会福祉協議会から事務処理上の留意点を説明しました。

また、サロン活動にあたっての次の大切なポイントを強調しました。

《サロン活動のポイント》

- | | |
|-----------|------------------------------|
| ◎気軽に参加できる | ➡気軽に参加できる雰囲気大切に |
| ◎みんなで楽しもう | ➡活動継続のポイントは、利用者皆さんが楽しめる活動が大事 |
| ◎無理をしないで | ➡できる範囲で、負担が少なく、無理を感じない活動 |

「ふれあいいいききサロン」Q & A

～サロンに参加してみませんか。立ち上げてみませんか～

サロンの原点は、井戸端談義。家族のお友達と月1回～2回、顔を合せて、おしゃべりやレクリエーションで楽しいひとときを過ごしませんか。

Q1. ふれあいいいききサロンとは何ですか？

A. 外出機会が減った高齢者の皆さんが地域の身近な場所で、地域の方々と気軽に交流することができる集いの場です。活動を通じて、「楽しみ・いきがいくくり」「仲間づくり」「健康づくり」につながることを目指しています。

Q2. サロンのメリットは？

- A. 月1回、2回のサロンを楽しみにして方も多い。
- ①ご近所の仲間との会話、レクリエーションができる。
 - ②楽しみ、生きがいができる。
 - ③人とのふれあいは介護予防・認知症予防につながる。
 - ④情報交換ができる

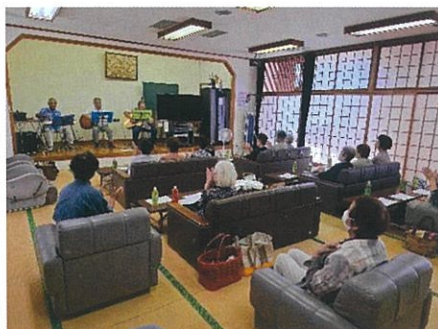


Q3. 森山地区のサロンの活動状況を教えて？

A. 令和6年度の活動状況は下記のとおりです。年間延べ1,800人余の参加者があります。

サロン数	利用者	ボランティア (世話人)	計	延べ開催回数	延べ参加者
14 グループ	134 人	42 人	176 人	213 回	1,820 人

各サロンでは、茶話会を始めレクリエーションやものづくり、出前講座などで楽しいひとときを過ごしています。



な釜会・さくら会合同ミニ敬老会



喜集会 諫早警察署の特殊詐欺防止講話

Q4. サロン立ち上げのきっかけは？

- A. ○家族が仕事、学校へ出かけたあとは話し相手もない。
○近所とのつきあいも減り、テレビの番になりがちだ。
○長寿の時代、楽しみや生き甲斐のある暮らしをしたい。
＊サロンに関する相談は、森山地区社協へどうぞ。
(電話 36-0889)



ご近所仲間で
サロンを立ち
上げた

Q5. サロン活動には助成があると聞いたが？

A. 1回の開催につき4,000円の助成があります。

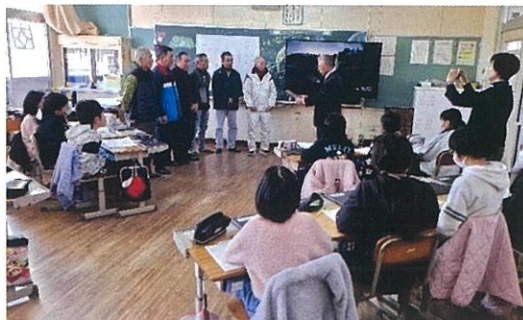
Q6.サロンの要件はどんなものがあるの？

A. 主な要件は次のとおり。詳細は地区社協にお問い合わせください。

実施主体	地区社会福祉協議会
会 場	地域の公民館、集会所など
利用対象者	おおむね 65 歳以上の高齢者（男女問わず）
開催頻度	原則月 1 回以上
開催時間	おおむね 1 時間以上
活動内容	茶話会、レクリエーション、軽運動など 誰でも参加しやすいような内容のもの

森山東小学校「田んぼのせんせい」 諫早医師会保健文化賞を受賞 ～ 20 年以上にわたる児童への農作業体験学習と交流を評価～

市立森山東小学校の「田んぼの先生」が諫早医師会保健文化賞を授与されました。「田んぼの先生」とは、同校区で稲作や畑作をされている農家の有志で、20 年以上前から森山東小学校の児童に机上ではできない農作業の体験学習を指導しています。小学 5 年生には、「田植えから稲刈り、もちつきまで」、小学 1 年生、2 年生には「芋の芽さしから芋ほりまで」、孫のような児童と交流しながら活動しています。



表彰式と研究発表会

3 月 21 日、同校 5 年生の教室では表彰状の伝達式と児童の稲づくり研究発表会が開催されました。保護者や田んぼの先生方の前で、各グループごとに稲づくりの体験を通じて知った「コメ」の大切さや農業の役割を発表。なかには田起こしや水稻の中干しまで発表するグループもあり田んぼの先生も感心しきりに頷いていました。

新たな旅立ちの日 卒業おめでとうメッセージ ～市立森山中学校、森山東小学校、森山西小学校卒業式～

森山中学校は 3 月 17 日、森山東小学校、森山西小学校は 3 月 18 日に卒業式が行われました。卒業生は、中学校 47 人、森山東小学校 15 人、森山西小学校 21 人。小学校、中学校で学んだ生徒・児童が新たな世界へ飛び立ちました。

卒業式は、在校生、保護者や地域の来賓が見守るなかで粛々と進行し、卒業生一人ひとりの名前が呼ばれると、「はい！」と大きな返事が式場に響きました。校長先生から卒業証書を手渡されると神妙な表情のなかにも人生のひとつのステップを迎えた喜びが感じられました。中学校では、生徒代表の送辞・答辞に込めた思いに



出席者誰もが心を寄せました。小学校では 6 年間の思い出や決意の発表があり、精一杯の歌声に出席者は目を細めていました。各校とも厳粛で感動的な卒業式でした。

卒業生の皆さんにとって、それぞれの学校で共に学んだ仲間は一生の友人になります。将来、大人になって市外、県外へ行っても、皆さんのふるさとは「森山」です。先生方、ご家族、地域の皆さんは、いつでも見守り応援しています。

遊びにきんしゃい！ 子育てサロン「おーどぼー'S」

子育てサロンは、未就学の子育て中の親子が気軽に集う憩いの場です。森山の子育てサロン「おーどぼー'S」の名前の由来は、長崎の方言「横道坊主」をもじって「おーどぼー'S」となったものです。いわゆる森山のわんぱくな男の子、やんちゃな女の子たちが集まる場の意。

サロンには、ベテランのスタッフがいて子育て相談や情報交換など、安心して子育てがができるようサポートします。お気軽に遊びにおいでください。おじいちゃん、おばあちゃんとの同行も歓迎します。
《連絡先：陣野寿美子 090-3415-3550》



【令和6年度の主な活動】

開催日時	毎月第3土曜日 10:00～12:00
開催場所	森山公民館
対象者	未就学の子どもと保護者
参加費	無料
R6年度 主な活動	○4月 こいのぼりをつくろう ○6月 七夕飾りをつくろう ○7月 水遊び（水鉄砲、ヨーヨーなど） ○10月 親子で遊ぼう ○11月 新米を食べよう（おにぎりづくり） ○12月 クリスマスケーキをつくろう ○1月 お正月遊びを楽しもう

【お知らせ】

森山地区社会福祉協議会総会を開催します。

多くの方のご出席をお願いいたします。

○日時：令和7年5月21日（水）19:00～20:30

○場所：森山公民館

○内容：令和6年度決算報告、令和7年度事業計画、役員改選、研修「森山再発見記（予定）」

今年度も「介護の相談会」を開催します

- ◆日時…毎月第4金曜日 午前9時～12時まで
- ◆場所…森山地区社会福祉協議会
- ◆相談員…社会福祉法人「清和福祉会 唐比秀峰荘」生活相談員ほか
- ◆参加費等…無料・秘密厳守・事前申し込み不要
- ◆内容…介護福祉施設の利用・入所手続相談、認知症、介護費用など
どんな些細なことでも結構です。気軽ににご相談ください。

「寄付ありがとうございました」

左記の方々からご厚意による寄付金をいただきました。

寄付金は、自治会福祉活動助成等、森山地域の福祉事業に大切にに使わせていただきます。

令和7年1月1日～3月31日

《香典返し寄付》

◎下井牟田 前田 洋子様

◎唐 比 竹下 千代子様

◎唐 比 竹下 千代子様

《一般寄付》

◎森山町内 匿名

《表紙画像》

田尻、平石地区の菜の花畑。のどかな里の春景色に鮮やかなコントラストが映える。村田哲さんが自宅前の畑に3年前から観賞用に栽培されている。約300㎡の畑が空いていたので思いついたとのこと。